

第25回

高知市

# 都市美 デザイン賞

Kochi City  
Scenery Design Award



## 受賞作品

都市美とは…

「都市美」というと、造形的に美しい街並みを創造しがちですが、私たちの心に豊かさを与えてくれる自然、人の心づかいとふれあいのある風景も「まちの美しさ」のひとつではないでしょうか。建築物、街並み、みどりや水辺等の自然環境と歴史、文化、優しさ、親しみなどの快適さを地域に調和させ、美しく親しまれる都市景観、個性的で魅力ある都市空間を「都市美」と定義し、それを創造し、再生し、守っていきたいと考えています。

## The 25th Kochi City Scenery Design Award

～選考を終えて～

今年は、一般建築部門11件、住宅建築部門14件、テーマ部門1件、街並み・まちづくり部門1件、合計27件の応募があった。応募数は、昨年度よりも増加し、全ての部門への応募があった。入賞は、住宅建築部門では1件、一般建築部門は2件、テーマ部門は1件であった。まちづくり部門は該当なく、今回も特賞は該当なしであった。

住宅建築部門の入賞作品は、土佐漆喰の白壁と竹格子、生け垣から構成される外観が周辺に柔らかい風情を醸し出しており、地域性を生かした住宅地景観の創出に寄与している。

一般建築部門の2件の作品は、その規模や機能については全く異なるものであり、デザインも個性溢れる作品であった。いずれも県産材を使用し、温かみと落ち着きのある雰囲気を醸し、完成度の高い建築であり、周辺環境に調和し、新しい都市景観の創出において優れた作品であった。

高知市都市美審議会 会長 西島 芳子

# 第25回受賞作品

一般建築部門

## 「くじらドーム」高知駅舎大屋根

栄町



● 建築主：高知県  
● 設計者：株式会社内藤廣建築設計事務所  
● 施工者：四国旅客鉄道株式会社

**評** クジラの背中を思わせる曲線によって大きな駅舎屋根の圧迫感をなくし、屋根の内側は高知県産材で曲線を描き、陸の玄関口に温かい雰囲気を創り出している。大屋根の色合いも北山の深緑に掛け込むよう落ち着きがある。大屋根の北側は、一部をルーバーにすることによって、開放的な空間を構成し、公共的建築物として高く評価された。

また、駅舎の完成によって南北の駅前広場にもオープンスペースを確保し、その中に多様な樹木を配することにより、ゆとりと安らぎが感じられる空間となっている。また目立った看板等も無くなるなど、駅周辺の都市景観にも新しい変化をもたらし、くじらドームは中心街の都市景観の創出に大きく貢献していることが評価された。

住宅建築部門

## 竹格子のある家

朝倉



● 建築主：㈲西森啓史建築研究所  
● 設計者：㈲西森啓史建築研究所  
● 施工者：有限会社勇工務店

**評** 朝倉にあるミニ開発地区に建つ、伝統的素材を使用した住宅である。作品のタイトルどおり、道路に面する部分では、外部に対するスクリーンとなり、駐車場に面する部分では、奥行きのあるアプローチとなっており、この住宅を大きく特徴づけている。さらに、道路境界部分や隣地境界部分でも大きめな垣やフェンスは使用せずにシラカシの生け垣を用いることにより、竹格子と一緒にこの地区全体の景観を良好なものにしている。

また、土佐漆喰の白壁と木材、屋根瓦などで構成された建物は、竹格子や生け垣と一緒に周辺に優しいまちなみを与えている。屋上の気化熱効果を期待した散水設備と併せて、伝統的素材と形態を用いながらも現代的な視点を持った高知らしい住宅であるとして評価された。

## 過去の受賞作品

**第1回（1984）**  
針木グリーンハイツ  
高知市寺田寅彦記念館  
五台山モノレール跡地建物及び  
ランドスケープ

**第2回（1985）**  
広末ビル（AVENUE）

**第3回（1986）**  
高知らばんセンター及び  
高知県中小企業会館  
天神大橋

**第4回（1987）**  
青柳土佐日記ビル  
レストラン自然堂  
広松久穂邸

**第5回（1988）**  
島村写真館  
城西公園の日本庭園と桜並木  
ASTAIR 121ビル

**第6回（1989）**  
土佐塾中・高等学校校舎と体育館  
新月橋  
吉村雄治邸

**第7回（1990）**  
高知市立自由民権記念館  
高知市斎場  
帝屋町商店街アーケード

**第8回（1991）**  
【特賞】高知県立坂本龍馬記念館  
高知市立久重小学校  
池知接骨院

**第9回（1992）**  
医療法人精華園  
さえんば耳鼻科

**第10回（1993）**  
高知市保健福祉センター  
土佐女子短期大学  
トップワン四国

**第11回（1994）**  
国民宿舎 桂浜荘  
星ヶ丘アートヴィレッヂ I・II  
帝屋町公園・駐輪場

**第12回（1995）**  
チカミビル  
恒石邸  
新京橋フラザ

**第13回（1996）**  
口細山の家（太田邸）  
水上邸  
株式会社相愛

## 一般建築部門 特選呉服いしはら

南はりまや町



● 建築主：立地する木造2階建ての商家である。外観はファサードしか見えないがその端正で落ち着きのある玄関と2階の壁面は小規模建築でありながら街並みに大きなインパクトを与える。玄関は木の格子戸を使用し、ショーウィンドには障子戸を嵌め、呉服の伝統を引き立てる。また2階の壁面は土佐漆喰で土蔵風にデザインされ、そこに小さな4つの明かり窓をデザインするなど、細部まで丁寧に設計・施工された優れた建築である。小規模な建築物でありながら都市美に貢献することができるという良い事例である。

● 建築主：㈲特選呉服いしはら  
● 設計者：㈲西森啓史建築研究所  
● 施工者：有限会社勇工務店

テーマ部門  
JR土讃線鉄道高架橋

比島町～福井東町



● 建築主：高知県・四国旅客鉄道株式会社  
● 施工者：四国旅客鉄道株式会社

**評** 高知駅を中心に密集市街地において、鉄道を高架化した事業である。高架橋の橋脚を2本に分け、丸みを付けて視界の広がりと柔らかさを与えることにより、生活空間を圧迫しないよう周辺の生活環境に配慮されている。

また、雨水が桁裏に回らないように水切りを付けるなど、機能面のみでなく、地域の風土をデザインに生かした点も配慮されている。このような土木工事において、高架全体にわたり都市景観や地域の気候に配慮している点が高く評価された。今後の課題として、高架下の空間活用があげられるが、地域のコミュニティを醸成するような取り組みが期待される。

**第14回（1997）**  
岡本邸  
旭ロイヤルホテル  
ペアースタジオ T'suya

**第15回（1998）**  
【特賞】はりまや橋商店街  
木造アーケード

**第16回（1999）**  
【特賞】高知県立牧野植物園  
牧野富太郎記念館

**第17回（2001）**  
森の情報館コアス馬路村  
高知市東部総合運動場屋内競技場

**第18回（2002）**  
高知市文化プラザかるぽーと  
細木建築研究所

**第19回（2003）**  
山岡邸  
大きなサンデッキを持つ家

**第20回（2004）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第21回（2005）**  
月見ヶ丘の家

**第22回（2006）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第23回（2007）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第24回（2008）**  
月見ヶ丘の家

**第14回（1997）**  
岡本邸  
旭ロイヤルホテル  
ペアースタジオ T'suya

**第15回（1998）**  
【特賞】はりまや橋商店街  
木造アーケード

**第16回（1999）**  
【特賞】高知県立牧野植物園  
牧野富太郎記念館

**第17回（2001）**  
森の情報館コアス馬路村  
高知市東部総合運動場屋内競技場

**第18回（2002）**  
高知市文化プラザかるぽーと  
細木建築研究所

**第19回（2003）**  
山岡邸  
大きなサンデッキを持つ家

**第20回（2004）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第21回（2005）**  
月見ヶ丘の家

**第22回（2006）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第23回（2007）**  
山下脳神経外科  
月見ヶ丘の家

**第24回（2008）**  
月見ヶ丘の家